

# 尾張旭市シティプロモーション戦略 概要版

## 計画期間

計画期間は令和8(2026)年度から令和12(2030)年度までの5年間とします。

## 尾張旭市の現状・課題

尾張旭市の魅力が「認知」されていない。

⇒市民は自信をもって自慢(発信)できない。市外の方は訪れない。

- **市民の意識:** 8割以上が「愛着がある」と回答。子育てや持ち家購入は他者に勧められるが、「観光・遊び」の推奨度は極めて低い状況です。
- **経済の課題:** 市民の所得の約3割(27.7%)が市外で消費されており、全国でも低い水準です。
- **市外からのイメージ:** 近隣市在住者の55.7%が「緑が多い」という印象を持つ一方、25%は「イメージが何もない」と回答しています。
- **認知の壁:** 「森林公園」の認知度は高いものの、「おいしい紅茶日本一」などの他の魅力は十分に伝わっていません。
- **来訪状況:** 近隣市在住者の41%が過去1年で尾張旭市に訪問していません。

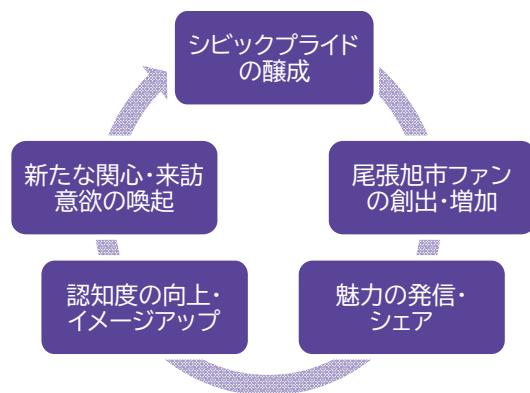
## シティプロモーションで目指す姿

### 目指す姿

尾張旭市のファン(関係人口)を増やすことで、市の魅力の認知拡大、さらにファンが増えるという好循環を生み出し、地域の持続的な発展を目指します。

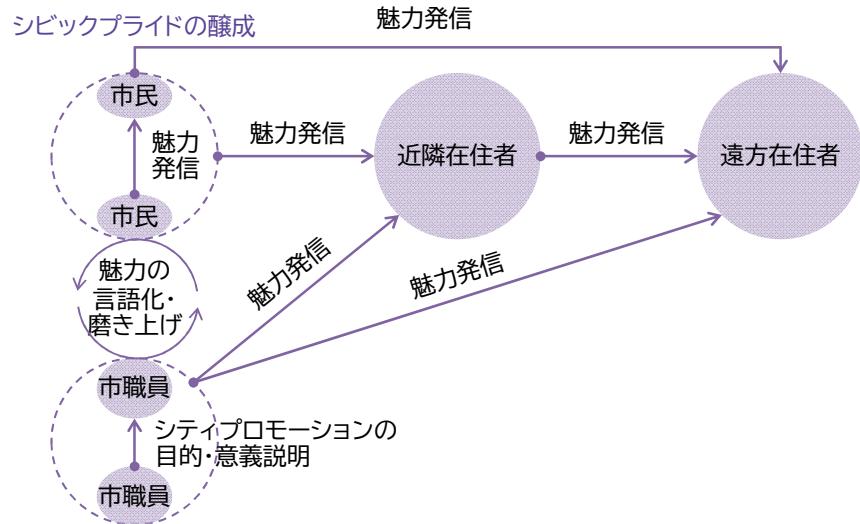
### プロモーション方針

効果的にプロモーションを行うため、市民(インナー)、市外在住者(アウトター)、市職員(インターナル)それぞれで重点的に働きかけるメインターゲットを設定し、戦略的に情報発信を行います。



### アウトタープロモーション

市の魅力を言語化し、市外の方が訪れたいくなるような情報を戦略的に発信



### インナープロモーション

市民と市職員が一体となって市の魅力を磨き上げて、まちの魅力を再発見し、自信を持って周囲に伝えたいくなる環境を作る

### インターナルプロモーション

市職員が「シティプロモーター」としての意識を持ち、一丸となって市の魅力を磨き、発信

### インナープロモーション方針

メインターゲット:本市の地域資源を発信する機会の多い30代女性

- 尾張旭市に「愛着を感じる」だけでなく、市内外の方に「自慢できる」人を増やし(シビックプライドの醸成)、まち全体で市の魅力を発信する機運を高め、市外への認知拡大(アウトタープロモーション)につなげることを目指します。

### アウトタープロモーション方針

メインターゲット:瀬戸市・長久手市・名古屋市守山区の30代女性

- メインターゲットに合わせた情報発信をし、尾張旭市の魅力を知り、来訪する人の増加を図ります。さらに、その来訪された人が、また発信をするという好循環につなげ、他世代・地域、男性に拡大していきます。

### インターナルプロモーション方針

メインターゲット:概ね30代までの若手職員

- 市職員もシティプロモーションの重要性を理解し、尾張旭市の強みや魅力の明確化に取り組むとともに、戦略的に市の魅力を発信します。

## 重点取組事業

### 魅力発信の柱(本市の特長)

住みやすさ(健康都市)、おいしい紅茶日本一のまち、森林公園、個性豊かな飲食店

上記の魅力を柱として、広報誌の充実、催事への出展、あさびーを活用したPRなどのほか、下記により発信していきます。

### 重点事業1 報道機関への配信

テレビや新聞、WEBニュースなどに掲載され、目にとまることで、認知度の向上、シビックプライドの醸成を目指します。

**取組内容:**報道機関への情報発信の頻度・質の向上、職員に対する研修の実施

### 重点事業2 SNSを活用した発信

インナー、アウトター及びインターナルプロモーションのメインターゲットである30代は、来訪する際に参考にする情報源として、テレビの次にInstagramを使う割合が高いため、SNSを活用した情報発信に重点的に取り組みます。

また、その他SNSも活用し、各SNSの情報が目にとまることで、認知度の向上及び来訪者の増加を図ります。

**取組内容:**ターゲット層に応じたSNSの活用

### 重点事業3 発信体制の強化

市役所内の発信体制を強化し、市民や企業の皆様を巻き込んだ取組により、まちが一体となって魅力を発信していく意識を醸成し、環境を構築していきます。

**取組内容:**市民参加型の魅力発信に関する取組の検討  
全庁的な発信や魅力の磨き上げ体制の検討

## ロゴ

# 尾張旭市

市の統一したイメージを発信していくため、「尾張旭市」の意匠(フォント)をロゴタイプとして定めます。キャッチコピーなどを併記して使用することが可能です。

住みよさ、緑が多いといった、多くの方が尾張旭に抱くイメージを表現しています。